

7月号



東田布施小
だより

金 声

令和7年7月1日

〈めざす児童像〉
「進んで考える子」
「思いやりのある子」
「たくましくがんばる子」

【7月のめあて】みんなで使う物を大切にしよう

本校の学力向上の取組について

研修担当 田村 彰悟

■全国学力・学習状況調査と山口県学力定着状況確認問題の実施

4月17日（木）に、全国学力・学習状況調査（6年）と山口県学力定着状況確認問題（5年）が行われました。これは、5・6年生を対象に、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てるために毎年行われるものです。個人票（結果）は、5年生については7月の期末保護者会で担任から保護者の方に、6年生については9月初めにお子さんを通してお渡しいたします。

なお、今年度の結果から見えてきた課題は次のとおりです。

- 国語…文章や図表などから必要な情報を見付け出し文章を書くこと（条件作文）
- 算数…表やグラフから適切な情報を読み取り、言葉や数を用いて記述すること
図形の面積の求め方を、言葉や式を用いて記述すること
分数について思考力を問うような問題に取り組むこと



国語も算数も、知識を問うような問題や選択式の問題は、よくできていましたが、条件作文や記述式の問題のような思考力を問う問題になると軒並み正答率が下がる傾向にありました。今回の結果から、以下のような授業を展開していくことで児童の苦手を少しでも克服できるようにしたいと思います。

- ・一人一人の誤答を分析し、誤答が多い問題について解説する。
- ・学び方の選択肢を複数用意し、児童一人一人が最適な学びに取り組めるようにする。
- ・授業では友達と交流する場（教え合い・学び合い）をできるだけ確保するだけでなく、再度自分の考えを練り直す機会を設ける。
- ・振り返りの時間を適切に確保し、授業で大切だったことや分かったことをアウトプットする。
- ・ミライシードのオクリンク等 ICT を活用し、協働的な学びにつながるような活動を増やす。
- ・授業の中で、特に、間違えやすい内容については、子どもたちに考えさせながら理解させる。

■サマースクール

今年度も7月22日（火）・23日（水）、8月26日（火）・27日（水）の8：00～9：00まで3年生以上を対象に、サマースクールを実施いたします。Aコース（基礎的・基本的内容の復習が中心）とBコース（自分がもう少し補強したい内容の練習が中心・基本的に自分で学習を進める）があります。詳細・参加申込書は後日配付いたしますのでご検討ください。

「おもいでばこ」を設置しました

「おもいでばこ」とは、子どもたちの望ましい行動を写真に収め、スクリーンで紹介するもので、そのスクリーンは本館1階西階段下に設置しています。

「おもいでばこ」の前には、写真に見入る子どもたちで人垣ができることも。画像は1週間程度で更新しています。



東
小
ト
ピ
ッ
ク
ス

田植え体験(5年生)

6/6(金)、5年生が田植え体験をしました。手ほどきをしてくださったのは、学校運営協議会会長でもある西本篤史さんです。

苗を一つずつ丁寧に植えていく子どもたちの姿が印象的でした。日本の食を支えるお米がどのように生産されるのか、子どもたちは貴重な体験を通して学ぶことができました。



引き渡し訓練

6/11(水)は、町内小中学校合同の引き渡し訓練でした。今年度は震災時を想定し、実施しました。

保護者の皆様の御協力により今年度もスムーズな引き渡しができました。ありがとうございました。



福祉体験(4年生)

4年生は、総合的な学習の時間に「高齢者・障害のある人と共に生きる」学習に取り組んでいます。

6/17(火)には車いす体験、6/23(月)には高齢者疑似体験をし、障害がある方や高齢者の方の日常生活に目を向け、考えを巡らせました。

